

地域コミュニティ活動における新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

令和3年12月
一部改訂 令和4年 6月
日向市地域コミュニティ課

1 はじめに

このガイドラインは、地域コミュニティ活動と新型コロナウイルス感染拡大の予防の両立を図るため、国が示した「新しい生活様式」や宮崎県が示した「新しい生活様式の実践例」に基づき、基本的な考え方を示し、活動の取組例などを紹介するものです。

感染防止対策の適切な実施、また、地域社会の健全な発展に寄与する地域コミュニティ活動の継続・拡大に向けた参考としてご活用ください。

2 地域コミュニティ活動について

自治会（区）や、まちづくり協議会等の地域団体による地域コミュニティ活動は、地域住民の親睦・交流や防災防犯、安全安心な環境づくりなど、大変重要な役割を担っています。

特に、地域でのお祭りや各種会議などにおいては、住民の皆さんへの新型コロナウイルスの感染拡大を防止すること及び地域社会を維持することのバランスを踏まえて、対策を実施することが求められます。

住民の皆さんが安心して地域コミュニティ活動に参加するためには、「活動の必要性」や「実施する上での対策」などについて、適切に周知し、理解と協力を得ることが重要です。

3 基本的な感染症対策の徹底

(1) 体調不良の方は活動を自粛する。

体調不良の方、症状がなくても体調等に不安のある方、特に下記のいずれかに該当する方は、自主的に参加を控えましょう。

また、主催者・代表者は、参加が強制とならないよう配慮しましょう。

①参加時に発熱（平熱＋1度以上の発熱）がある。

※参加者に朝の検温を促すなど、声かけを行いましょう。

②息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ、咳、咽頭痛、味覚及び嗅覚障害などの症状がある。

(2) 咳エチケット、手洗いや手指消毒、正しいマスクの着用を徹底

咳エチケット、手洗いや手指消毒、マスクの正しい着用（鼻と口を確実に覆い、隙間をなくす）を促し、ウイルスを取り込んでしまう可能性を減らしましょう。

①屋外では、人との距離（2メートル以上を目安）が確保できる場合や、距離が確保できなくても、会話をほとんど行わない場合は、マスクを着用する必要はありません。

※夏場は、熱中症防止の観点から、屋外でのマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。

②屋内では、人との距離（2メートル以上を目安）が確保できて、かつ、会話をほとんど行わない場合は、マスクを着用する必要はありません。

(3)三密（密集・密接・密閉）の回避

以下の三密にあたる3つの条件のうち、1つの密でも避け、「ゼロ密」を目指しましょう。

①密集しない。

人がたくさん集まること、少人数でも近い距離で集まることは避けましょう。

②密接しない。

飛沫を防ぐため、互いに手が届く距離での会話や発声、運動などを避けましょう。

③密閉しない。

屋内では適切に換気し、窓がないなど換気ができないような場所での活動は避けましょう。

4 主催者が注意すべきこと

(1)感染症対策チェックリスト及び参加者名簿の活用

活動の主催者・代表者は、活動前に別添の「【地域コミュニティ活動】新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト」などを活用して、適切な対応がとられているかを確認しましょう。

また、活動の参加者を把握するため、必要に応じて、別添の「【地域コミュニティ活動】参加者名簿」などを作成しましょう。

なお、感染が疑われる人を確認した場合は、その人と接触した方を把握し、関係機関に必要な情報提供ができるよう氏名及び緊急連絡先の名簿を作成してください。

(2)特に対策が必要な活動

次の活動は、感染リスクが高いとされていますので、特に対策や注意が必要です。

- 調理、会食を伴う活動
- 密接が避けられない活動（例：囲碁、将棋、麻雀など）
- 専ら運動することを目的とした活動（例：踊り、ダンス、体操、運動など）
- 密閉した部屋で大きな声を出すことや歌う活動（例：合唱、カラオケ、民謡など）

5 地域コミュニティ活動における取組事例

これまでの内容を取り入れた、各種活動における具体的な取組事例をお示しします。

なお、あくまで一例ですので、各団体において、活動内容や状況に応じて、適宜、感染拡大防止の対策に努めてください。

項目	主な取組事項
①定期総会、各種会議の開催	(1)実施する際の注意点 ◇他者と共有する物品やドアノブなど、よく手が触れる部位の消毒を行う。 ◇施設における換気の状態を考慮しつつ、人と人との距離を維持する。 ◇マスクを正しく着用し、大きな声での会話を控える。 ◇「書面表決」や「委任」の手段を活用し、最小限の人数で開催する。 ◇開催時間の短縮に向けて、資料を事前に送付し、議決事項の周知を図っておく。 また、事前打合せで決議すべきことを確認しておく。 ◇役員など、中心メンバーのやり取りを、電話、メール、LINE 等へ移行する。 (2)上記(1)で示した感染対策が困難であれば、書面開催を検討する。 ※日向市ホームページに、自治会(区)が開催する総会について対応例を掲載しています。

<p>②各種会合</p>	<p>座席の間隔を最低1メートル（できるだけ2メートルを目安に）空ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇参加者の人数は、「大声ありは、会議室等定員の5割以内」、「大声なしは、会議室等定員の10割以内」を目安に。 ◇対面座席は避け、マスク着用や防護シートの設置等により、飛沫感染を防ぐ。 ◇会場内での会食等はできるだけ避け、お弁当など、持ち帰れるもの等を検討する。 ◇室内を適切に換気する。
<p>③回覧板</p>	<p>回覧する際の注意点</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇各種活動の告知などを回覧板により行う場合は、実施にあたっての感染拡大の防止対策を明記するなど、地域住民の理解を得る。 ◇直接対面での手渡しは避け、郵便受けに入れる。 ◇回収後は除菌シートなどで除菌する。 ◇文書の仕分け等で複数人が集まる場合は、3密（密閉・密集・密接）を避け、人員の抑制、マスクの着用、定期的な換気などの対策を図る。
<p>④区費等の 集金活動</p>	<p>対人距離を適切に確保するとともに、近距離での会話があることからマスクを正しく着用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇月々ではなく、数か月に1度集金するなど、可能な限り回数を減らす。 ◇会員宅への訪問時にはマスクを着用し、金銭受渡しの前後は、適切に手洗い・手指消毒を実施する。
<p>⑤清掃活動、 花壇整備 など</p>	<p>作業は最低1メートル（できるだけ2メートルを目安に）離れて行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇複数で行う作業は、対人距離に応じて、マスクや手袋を着用して会話は控え、接触機会を減らす。 ◇清掃日時や作業場所を分散させ、密集を避ける。 ◇なるべく、火ばさみを使用し、ごみに直接触れない。手袋や火ばさみなどの物品は共有せず、事後に手洗い・手指消毒を促す。
<p>⑥地域の お祭り</p>	<p>調理、飲食における感染防止対策を徹底する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇調理員は必ずマスク・手袋を着用し、手袋は、こまめに交換する。 ◇複数で扱う調理器具・食器は、適切に消毒・洗浄する。 ◇出店などへの行列で密集が起これないように、整理券を配布するなど工夫する。 ◇飲食については、感染防止策を考慮した「飲食可能エリア」を設置する。周囲との距離をなるべくとって対面を避け、食事中以外のマスク着用を促す。 ◇同じ大皿での取り分けや回し飲み、お酌や返杯献杯はしない。 特にアルコール摂取時は注意力が低下しやすいため、節度ある適度な飲酒を心がけること。 ◇主催者及び出店業者は、過剰な飲酒が行われないように周知及び防止に努める。

【地域コミュニティ活動】新型コロナウイルス感染症対策 チェックリスト

《注意事項》

- 下記チェックリストにより感染症対策等の実施状況を確認した上で、開催してください。
- 会話や発声などで多くの飛沫の発生が考えられる活動は、特に注意が必要です。
- 開催中に参加者で発熱または風邪の症状がある場合など、体調不良者が発生した場合には、速やかに別室等に隔離するなどの対応手順を事前に確認してください。

《運営者情報》

開催日等	令和	年	月	日	時	分～	時	分
開催場所								
開催内容								
担当者								

《チェックリスト》

チェック項目	チェック
感染症対策の基本	
参加者全員が当日の検温を実施するなど、体調の確認をしたか	
参加者全員が手洗いまたは手指消毒をしたか	
正しいマスクの着用（鼻と口を覆い、隙間をなくす）を周知し、近距離での会話が発生する場所ではマスク着用を促しているか	
3密（密集・密接・密閉）を避ける活動	
人との間隔は、最低1m（できるだけ2mを目安に）空けているか	
対面での会話が発生しないような位置取りができているか	
声を出したり、呼吸が激しくなったりする活動は、特に注意しているか	
湯飲みなどを共有し、湯茶の提供を行っていないか（湯茶の提供は、ペットボトル飲料や使い捨て紙コップなどを使用しているか）	
菓子や食事を提供する場合、菓子器や大皿からの取り分けではなく、個包装のものを個別に提供しているか（飲食は特に感染リスクが高いことを理解し、適切な対策をしているか）	
飲食店利用の場合、感染防止対策を行っている店舗か	
室内を適切に換気しているか	
ドアノブ・手すり・テーブル・トイレなど、多数の方が触れる場所について、アルコール消毒液などを用いて適切に清拭しているか	
その他	
必要に応じて参加者名簿を作成しているか	

